

# 津波災害から命を守る

《津波への心構え》

- ★津波は常に想定外の恐れ
- ★高い所へ垂直避難
- ★徒歩避難



## 津波避難先の図記号

釧路市 Web ハザードマップ  
(津波に関するマップ)にも表示



緊急避難場所(一時避難所)  
津波でも浸水しない安全な高台や  
建物です



☆『地震が起きたら津波』と意識しよう!

☆周りの人に声をかけて率先して避難しよう!



## 津波緊急避難施設

(一時避難所)

津波でも安全な建物で、屋内に  
待機場所があります

☆避難する場所を確認しておこう!

くわしく  
お聞かせください



参考：津波防災(気象庁)



## 津波警報・注意報



## 津波避難ビル(一時避難所)

逃げ遅れた時の緊急避難するため  
の建物です

津波による災害の発生が予想される場合には、地震発生後、約3分で大津波警報、津波警報、津波注意報が発表されます。その後、『予想される津波の高さ』、『津波の到達予想時刻』等の情報が発表されます。

	予想される津波の高さ		とるべき行動	避難の範囲
	数値での発表 (発表基準)	巨大地震の 場合の表現		
大津波警報	10m超 (10m<高さ)	巨大	沿岸部や川沿いにいる人は、ただちに高台や避難ビルなどの安全な場所へ避難してください。津波はくり返し襲ってくるので、大津波・津波警報が解除されるまで安全な場所から離れないでください。	釧路市の津波ハザードマップ等で、浸水が想定される区域を確認しておきましょう。  また、津波の規模は様々であり、実際には浸水想定を上回る津波が襲ってくることもあるので、最大限の避難を心がけましょう。
	10m (5m<高さ≤10m)			
津波警報	5m (3m<高さ≤5m)	高い	ここなら安心と思わず、より高い場所を目指して避難しましょう!	
津波注意報	3m (1m<高さ≤3m)	表記しない	海の中にいる人は、ただちに海から上がって、海岸から離れてください。津波注意報が解除されるまで海に入ったり海岸に近付いたりしないでください。	

